

中間チェック・点検結果


総括

2019年度は、大きく2つのテーマを掲げ、部局運営を行いました。

「I R 立地に向けた事業化推進」では、I R 整備法や基本方針（案）を踏まえながら、I R 推進会議での議論等を経て大阪 I R 基本構想を策定しました。また、基本方針（案）に基づき、府市独自に実施したRFCの結果等も踏まえて、実施方針（案）を策定し、I R 事業者の公募（RFP）を開始するなど、区域認定申請に向けた準備を着実に推進することができました。

「I R 立地に伴う懸念事項の最小化と I R 誘致に向けた理解促進」では、昨年度からの継続事業に加え、高校生向けのギャンブル等依存症予防動画教材の作成や高校等の教員向けの研修の実施など、高校生を対象とした予防教育に取り組むほか、「ギャンブル等依存症対策研究会」での調査研究や、治安・地域風俗環境対策についての検討を踏まえ、必要な対策を実施方針（案）やRFPの募集要項に盛り込みました。また、I R への理解を促進するため、府民向け及び対象別のセミナー等を開催するとともに、大阪 I R 基本構想を踏まえ新たに制作した動画やパンフレットなど多様な広報ツールを活用して情報を発信しました。

今後も、国の動向を注視しながら、大阪・夢洲への I R 立地に向けて、引き続き全力で取り組みます。

テーマ 1	I R 立地に向けた事業化推進	②当初の予定どおり進んでいます。	<p>当初の目標を、ほぼ達成することができました。</p> <p>今後、実施中のRFPにおいて I R 事業者を選定し、区域整備計画を策定するなど、区域認定申請に向けた手続きを着実に推進することに努めます。</p>	
テーマ 2	I R 立地に伴う懸念事項の最小化と I R 誘致に向けた理解促進	②当初の予定どおり進んでいます。	<p>当初の目標を、ほぼ達成することができました。</p> <p>引き続き、ギャンブル等依存症対策や治安・地域風俗環境対策など、I R 立地に伴う懸念事項の最小化及び I R 誘致に向けた理解の促進に努めます。</p>	